

TAC

2027年合格目標 司法書士講座

受講ガイド

【中上級者対象コース】

SHIHO-SHOSHI LAWYER

これはTAC司法書士講座における「中上級者対象コース（※）」の「講座別受講ガイド」です。

（※）「中上級者対象コース(講座・答練)」パンフレット、「山本オートマチック中上級コース」パンフレットに掲載された各講座および各答練共通のガイド

TACの利用方法につきましては、対となる別冊「TAC利用ガイド」をご活用ください。

司法書士本試験について



必ずご確認ください

司法書士筆記本試験は、毎年1回、例年7月の第1日曜日に実施されます。本試験の流れにつきましては、例年の日程を参考にいたしまして下記にご案内いたしますが、変更となる場合（例：2020年度は10月に延期されました）もございますので予めご承知おきください。

なお、**TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は、必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

◎受験申請書の配付	例年4月上旬～5月中旬（2026年度参考） 受験申請書は 法務局または地方法務局館内 にて交付。 法務局または地方法務局へ郵送で請求 することも可能。 ※法務局・地方法務局の所在地等は法務局ウェブサイト参照。 法務局 https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/static/index.html ※受験要項は例年4月上旬に法務省ウェブサイトにて発表。 法務省 https://www.moj.go.jp/
◎受験申込受付	例年 5月上旬～中旬の2週間程度 （2026年度参考） 直接持参あるいは郵送により、 試験場の所在地(受験地)を管轄する法務局または地方法務局 の総務課へ提出。
◎受験料	8,000円（収入印紙で納付）（2026年度参考）
◎受験資格	制限なし（2026年度参考）
◎筆記試験日	例年 7月の第1日曜日 （2026年度参考）
◎筆記・択一式基準点発表	例年8月中旬（2026年度参考）
◎筆記・合格者等の発表	例年10月上旬（2026年度参考） ・法務省ウェブサイトには合格者の受験番号を掲載 ・受験地管轄法務局・地方法務局にて合格者の受験番号を掲示。 ※筆記試験合格通知（郵送）は、口述試験受験票を兼ねる。
◎口述試験日	例年10月中旬（2026年度参考）
◎最終合格者の発表	受験番号の掲載：例年11月上旬（2026年度参考） ・法務省ウェブサイトには合格者の受験番号を掲載。 ・受験地管轄法務局・地方法務局にて合格者の受験番号を掲示。 受験者氏名の公告：例年11月下旬（2026年度参考） 官報へ受験番号及び氏名を掲載。

■司法書士試験に関する詳細は下記へお問い合わせください。

法務局・地方法務局（所在地・問合せ先は局により異なります。各局のウェブサイトをご参照ください。）

法務局ウェブサイトアドレス <https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/static/>

はじめに

この度は、TAC司法書士講座をご受講いただきまして誠にありがとうございます。

本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォロー サービス等に関するご案内をまとめた『講座別 受講ガイド』です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、短期間で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから司法書士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取られますよう、TAC司法書士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC司法書士講座

司法書士 中上級者対象コース(講義・答練) 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|--------------------|------|
| 1. 会員証について | P 4 |
| 2. 講義・教材について | P 6 |
| 3. 演習・答練について | P 10 |
| 4. 公開模試について | P 19 |
| 5. 質問・相談について | P 21 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P 24 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P 26 |
| 8. 教育訓練給付制度について | P 27 |
| 9. 司法書士講座オリジナルサービス | P 32 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|------|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P 36 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P 37 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P 38 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P 40 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P 41 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P 42 |

通信メディア編 (DVD通信講座・Web通信講座)

- | | |
|-------------|------|
| 1. 教材発送について | P 44 |
| 2. 答案添削の流れ | P 45 |
| 3. 学習サポート機能 | P 47 |
| 4. スクーリング | P 48 |

巻末

- | |
|--------------|
| 1. NEXT割引 |
| 2. お問い合わせ先一覧 |
| 3. TAC MAP |

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。

登録をまだ行われていない場合は、
[<https://www.tac-school.co.jp/wsportal/>] にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」
またはTAC WEB SCHOOL をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

- | |
|------------------------|
| 1. TAC利用上の注意事項 |
| 2. 講座開始日と受講期間 |
| 3. 会員証について |
| 4. TAC WEB SCHOOL について |
| 5. 施設利用上の注意事項 |
| 6. 自習室について |
| 7. 日程変更について |
| 8. 災害時の対応・行動 |
| 9. 教材を紛失した場合 |
| 10. 住所等を変更される場合 ※ |
| 11. 在籍証明書・履修証明書について |

教室講座・ビデオブース講座編

- | |
|--------------------|
| 1. 教室講座受講上の諸注意 |
| 2. 教材受け取り |
| 3. ビデオブース講座受講上の諸注意 |
| 4. ビデオブース利用方法 |

通信メディア編

- | |
|--------------------------|
| 1. 教材発送について |
| 2. WEBでの受講方法 |
| 3. TAC WEB SCHOOL での受講方法 |
| 4. Schoo Swing での受講方法 |

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は「TAC利用ガイド」巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア

共通編

- ・ TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。
詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。
- ・ Webフォローをご利用の際は、TAC WEB SCHOOL へログインして「よくある質問」や「ヘルプ」をご覧ください。か、「TAC利用ガイド」（「通信メディア編」の「2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」）をご参照ください。
- ・ 「本試験」とは、2027年7月の司法書士筆記本試験を指します。

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。会員証はお申込み手続き終了後、各校窓口でお渡しします。郵送申込の場合は、ご自宅に郵送します。

e 受付でお申し込みの場合、通学講座の場合は各校窓口でお渡しします。通信講座の場合は e 受付のマイページに e 会員証を表示します。

※e 会員証ではTAC各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

会員証は、TACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時は、会員証を提示してください。

教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。

ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。

- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「6. 自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数＋1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料［会員証1枚につき500円（税込）］がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものととして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
- また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。

2 講義・教材について

ここでは、「講義一覧」と「コース別配付教材一覧」を合わせてご案内いたします。

<表の見方>

カリキュラム・使用教材一覧					本科生		
【講義】 ●:「対象講義」、かつ「教材配付あり」 ○:「対象講義」、ただし「教材は別売(配布教材なし)」 (●)および(○):「お申込科目のみ対象」 ⇒ 欄内に○印がある場合、教材は別途お買い求めください。					上級総合本科生	上級本科生	山本フレリアム上級本科生
【答練】 ●:「解説講義ありコース」「解説講義なしコース」共通 「対象講義(答練・模試)」かつ「教材配付あり」 ◎:「解説講義ありコース」のみ対象 「対象講義(答練・模試)」かつ「教材配付あり」							
コース名	科目	回数	教材	配付開始時期	129回	63回	93回
択一式対策講座 【理論編】 (全66回)	民法	18回	テキストⅠ	26/7/17(金)	●		
			テキストⅡ	7/17(金)	●		
	不動産登記法	15回	テキストⅠ	7/17(金)	●		
			テキストⅡ	7/17(金)	●		
	商法・商登法	17回	テキスト商法・会社法	7/17(金)	●		
			テキスト商業登記法	7/17(金)	●		
	民訴等	8回	テキスト	12/16(水)	●		
	供託・書士法	4回	テキスト	12/16(水)	●		
	憲法・刑法	4回	テキスト	12/16(水)	●		

※この表は次ページ以降に掲載されている表の抜粋版です。

見方の説明ですので、部分的に切り抜いた形になっています。

(図の例)

「上級総合本科生」

総回数:「129回」

含まれる講義:「択一式対策講座【理論編】民法」計18回

含まれる教材:「テキストⅠ」「テキストⅡ」

①右列に並んだ項目「コース(本科生)」の下に、コース名が並んでいます。

ご自身の申込まれたコースをご覧ください。

(図の例:「上級総合本科生」の「択一式対策講座【理論編】民法」部分)

②そのコースの総回数

⇒ コース名の下に出ている回数が、コースの総回数です。

③そのコースに含まれる講義(答練・模試)

⇒ 「●」「○」「(●)」「(○)」「◎」のいずれかの印がついているものが、コースに含まれる講義(答練・模試)です。

④そのコースに含まれる教材

⇒ 「●」印は「対象講義(答練・模試)」かつ「教材配付あり」です。

⇒ 「○」印は「対象講義」ただし「教材は別売」です。適宜お買い求めください。

⇒ 「(●)」「(○)」印のように()が付く場合は、「お申込科目のみ対象」です。

⇒ 「◎」印は「解説講義ありコースのみ対象」(解説講義なしコースは対象外)です。

教材の配付開始時期は教材名の横の日付をご確認ください。

※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOL にて公開しています。マイページへログイン後、学習サポートの「正誤情報」メニューを開き、教材の訂正情報を確認してください。

なお、早期に判明した場合は講義録に予め添付することもあります。

1. 講義・コース別配付教材一覧

カリキュラム・使用教材一覧					講義										答練											
					本科生		バック		単科		本科生		バック		単科											
【講義】 ●:「対象講義」、かつ「教材配付あり」 ○:「対象講義」、ただし「教材は別売(配布教材なし)」 (○)および(○):「お申込科目のみ対象」 ⇒ 欄内に○印がある場合、教材は別途お問い合わせください。 【答練】 ●:「解説講義ありコース」「解説講義なしコース」共通 「対象講義(答練・模試)」かつ「教材配付あり」 ○:「解説講義ありコース」のみ対象 「対象講義(答練・模試)」かつ「教材配付あり」					上級総合本科生	上級本科生	山本プレミアム上級本科生	実践力養成バック	択一式対策講座 理論編(バック)	択一式対策講座 実践編(バック)	山本プレミアム中上級講座バック	記述式対策講座	法改正対策講座	オートマチェックシステム記述式講座	本試験アテ・カル分析講座	答練本科生択一対策プラス	答練本科生	答練本科生記述対策プラス	1月答練(バック)	4月答練(バック)	答練3種(バック)	総合力底上げ答練	科目別全演し答練	合格力完成答練		
					129	63	93	37	66	33	58	26	2	24	7	96	30	56	22	10	24	6	12	6		
コース名	科目	回数	教材	配付開始時期	129	63	93	37	66	33	58	26	2	24	7	96	30	56	22	10	24	6	12	6		
択一式対策講座 【理論編】 (全66回)	民法	18回	テキストⅠ	26/7/17(金)	●				●							●										
			テキストⅡ	7/17(金)	●				●							●										
	不動産登記法	15回	テキストⅠ	7/17(金)	●				●							●										
			テキストⅡ	7/17(金)	●				●							●										
	商法・商登法	17回	テキスト商法・会社法	7/17(金)	●				●							●										
			テキスト商業登記法	7/17(金)	●				●							●										
	民訴等	8回	テキスト	12/16(水)	●				●							●										
供託・書士法	4回	テキスト	12/16(水)	●				●							●											
憲法・刑法	4回	テキスト	12/16(水)	●				●							●											
択一式対策講座 【実践編】 (全33回)	民法	7回	教材【計4冊】	12/16(水)	●	●		●		●						●										
	不動産登記法	7回	教材【計4冊】	27/2/10(水)	●	●		●		●						●										
	商法・商登法	7回	教材【計4冊】	3/24(水)	●	●		●		●						●										
	民訴等	4回	教材【計2冊】	4/21(水)	●	●		●		●						●										
	供託・書士法	4回	教材【計2冊】	4/28(水)	●	●		●		●						●										
	憲法・刑法	4回	教材【計2冊】	4/28(水)	●	●		●		●						●										
記述式対策講座 (全26回)	不動産登記法	13回	【理論編】テキスト	26/10/21(水)	●	●						●						●								
			【実践編】問題	11/18(水)	●	●					●							●								
			【実践編】答案用紙	11/18(水)	●	●					●							●								
			【実践編】解答解説	11/18(水)	●	●					●							●								
			【実践総合編】問題解答例	11/18(水)	●	●					●							●								
	商業登記法	13回	【実践総合編】答案用紙	11/18(水)	●	●					●						●									
			【理論編】テキスト	12/16(水)	●	●					●						●									
			【実践編】問題	27/1/20(水)	●	●					●						●									
			【実践編】答案用紙	1/20(水)	●	●					●						●									
			【実践編】解答解説	1/20(水)	●	●					●						●									
【実践総合編】問題解答例	1/20(水)	●	●					●						●												
【実践総合編】答案用紙	1/20(水)	●	●					●						●												
山本プレミアム 中上級講座 (全58回) ※要点ピックアップは回数力アップ対象外	民法	15回	プレミアムⅠ 民法Ⅰ					○			○					⇒民法・不登法										
			プレミアムⅡ 民法Ⅱ					○			○															
	不動産登記法	7回	プレミアムⅢ 不登法					○			○					⇒商法・商登法										
	商法・商登法	18回	プレミアムⅣ 会・商・商登Ⅰ					○			○															
			プレミアムⅤ 会・商・商登Ⅱ					○			○															
	憲法	4回	プレミアムⅥ 憲法・刑法					○			○					⇒マイナー科目										
	刑法	4回						○			○															
	民訴等	7回	プレミアムⅦ 民訴・執・保					○			○															
	供託・書士法	3回	プレミアムⅧ 供託・書士法					○			○															
要点ピックアップ	1回	(講義録添付レジュメ使用)					●			●																
オートマチェックシステム 記述式講座	24回	別売	オートマ 不登法 記述式					○						○												
			オートマ過去問解説術 不登法					○						○												
			オートマ 商登法 記述式					○							○											
			オートマ過去問解説術 商登法					○								○										
本試験テクニカル分析講座	7回		オートマ過去問解説術 択一式編					○							○											
Web答練	4回	問題／解説		日程表参照																						
基礎演習	2回	問題／解説		日程表参照	●	●	●																			
法改正対策講座	2回	テキスト		27/2/10(水)									●			●	●	●								
総合力底上げ答練	試験 解説講義	6回	各回 問題／解説													◎	◎	◎			◎	◎	◎			
科目別全演し答練	試験 解説講義	12回	各回 問題／解説													◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
合格力完成答練	試験 解説講義	6回	各回 問題／解説													◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
全国実力Check模試	試験 解説講義	1回	【午前の部・午後の部】 問題／解説		●	●	●	●								◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
全国公開模試	試験 解説講義	3回	【午前の部・午後の部】 各回 問題／解説		●	●	●	●								◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

※教材の訂正情報について

配布教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習サポート学習フォローの「正誤情報」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

2. 別売教材一覧

前述「1」の表内で「別売」と示した教材は、コースに教材が含まれておりません。

「使用教材」：講義で使用する教材です。受講開始前に適宜ご購入ください。

◆「別売」教材◆ ※早稲田経営出版刊行 及び TAC内部教材

申込コース	科目	使用教材名【市販書籍】	
山本プレミアム 中上級講座	民法・不動産登記法	『山本浩司のオートマシステムプレミア 1 民法Ⅰ』第6版	早稲田 経営出 版刊
		『山本浩司のオートマシステムプレミア 2 民法Ⅱ』第7版	
		『山本浩司のオートマシステムプレミア 3 不動産登記法』第9版	
	商法・商業登記法	『山本浩司のオートマシステムプレミア 4 会社法・商法・商業登記法Ⅰ』第8版	
		『山本浩司のオートマシステムプレミア 5 会社法・商法・商業登記法Ⅱ』第8版	
	マイナー科目	『山本浩司のオートマシステムプレミア 6 憲法・刑法』(第7版)	
		『山本浩司のオートマシステムプレミア 7 民事訴訟法・民事執行法・民事保全法』(※)	
		『山本浩司のオートマシステムプレミア 8 供託法・司法書士法』(第9版)	
オートマチック システム記述式 講座	不動産登記法	『山本浩司のオートマシステム 不動産登記法 [記述式]』第14版	
		『オートマ過去問 解法術 記述編 不動産登記法』(※)	
	商業登記法	山本浩司のオートマシステム 商業登記法 [記述式] (※)	
		『オートマ過去問 解法術 記述編 商業登記法』(※)	
本試験テクニカル分析講座		『オートマ過去問 解法術 択一編』(※)	

※テキストは科目開講時の最新版を使用します。

- ・市販書籍は、法改正などの影響により、予告なく改訂されることもございます。
市販書籍のご購入、改訂予定情報、正誤情報、法改正情報等は、TAC出版書籍販売サイト「TAC 出版オンラインストア」【<https://bookstore.tac-school.co.jp>】にてご利用いただけます。



- ・「山本プレミアム上級本科生」「山本プレミアム中上級講座」「オートマチックシステム記述式講座」「本試験テクニカル分析講座」は、いずれも教材が別売です。
ただし「山本プレミアム上級本科生」の場合、模試関連の教材は「配付」対象となります。

※『山本浩司のオートマシステムプレミア』：正式名称は『山本浩司の automa system premier』

※『山本浩司のオートマシステム』：正式名称は『山本浩司の automa system』

3. データ等での提供教材一覧

教材名	デジタル教材	講義録
基礎マスター&択一式対策講座【理論編】	●	●
基礎マスター 記述式テキスト	●	●
基礎マスター&択一式対策講座【実践編】	●	●
法改正対策講座	●	●

●デジタル教材

WEBSCHOOL 上のメニュー学習サポートの中の「教材」に掲載しています。

●講義録

WEBSCHOOL 上で配信している講義と一緒に掲載している講義録の中に収録しています。

※Web トレーニングは、TAC WEB SCHOOL 内での提供となり、冊子やデータでの提供はありません。

- ・各教材の受け渡しは申込みいただいたコースに準拠します。
- ・通学講座の方にはご登録校舎の窓口でお渡しします。会員証をご提示の上窓口でお受け取りください。
- ・通信講座の方にはご登録された送付先にお送りします。通信メディア編「1. 教材発送について」をご確認ください。

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

■実施テスト類一覧、添削答案・成績表の有無

	名称	回数	問題数	解答時間	添削等の有無
演習・講義	①上級総合本科生・上級本科生 基礎演習	2回	【自宅演習】 択一：各回25問	演習90分	添削なし・ 成績判定 なし
	②択一式対策講座【実践編】	【自宅演習＋講義】 回数・問題数は科目・回で異なる（教材に予め掲載）		指定なし （目安：30分）	
	③記述式対策講座 （実践編・実践総合編）	各科目 実践5回・実践総合2回 問題数は各回で異なる（教材に予め掲載）		講義内で講師が 指定	
	④オートマチックシステム 記述式講座	24回	【自宅演習＋講義】 不登各回3～4問・商登各回2～3問	指定なし	
	⑤Web 答練	4回	【自宅演習】 択一：各回25問	演習90分	成績判定 あり
	⑥山本プレミアム上級本科生 基礎演習	2回	【自宅演習】 択一：各回25問	演習90分	
答練・模試	⑦総合力底上げ答練	6回	総復習 各回 択一35問＋記述2問	各回3時間	添削あり・ 成績判定 あり （要答案提出）
	⑧科目別全潰し答練	12回	科目別 各回 択一35問＋記述2問	各回3時間	
	⑨合格力完成答練	6回	総整理 各回 択一35問＋記述2問	各回3時間	
	⑩全国実力 Check 模試	1回	午前：択一35問 午後：択一35問＋記述2問	午前2時間 午後3時間	
	⑪全国公開模試	3回	午前：択一35問 午後：択一35問＋記述2問	午前2時間 午後3時間	

※ お申込みいただいたコースによって、受講対象となる演習・答練等が異なります。ご自身が受講対象かどうか、P6～の「2 講義・教材について」におけるコース別一覧にてご確認ください。

※ いずれの本科生にも自宅演習用「Web トレーニング」（P33）が付きます。

【自宅演習スタイル】

対象：①、②、④、⑤、⑥（上級総合本科生・上級本科生 基礎演習、択一式対策講座【実践編】、オートマチックシステム記述式講座、山本プレミアム上級本科生 基礎演習）

- ・教材に掲載された問題を、ご自宅で解いていただきます（通学・通信同様）。
- ・⑤⑥は、答案を提出すれば後日成績判定を行います。成績表はWebで閲覧できます。解説講義はございません。
- ・⑤は、演習の種類により演習時間や解説講義時間の長さが異なります。詳細は各演習の実施時に講義内で講師から随時ご案内します。

【学習メディアによって実施方法が異なる演習】

対象：③（記述式対策講座）

- ・教室講座は配付した問題をその場で解いていただき、解説講義を行います。
- ・ビデオブース講座はビデオブースで、通信メディアはご自宅等で講義視聴中に解いていただき、解説講義を視聴します。

【登録のクラスによって実施方法が異なる答練・模試】

対象：⑦、⑧、⑨、⑩、⑪（総合力底上げ答練、科目別全潰し答練、合格力完成答練、全国実力 Check 模試、全国公開模試）

- ・答案回収後に採点・添削を行い、成績判定後は成績表や添削済答案をWebで閲覧できます。
- ・答練の実施概要はP13～、模試の実施概要はP19をご参照ください。
- ・本科生・バックを「解説講義あり」でお申込みいただいた場合には、解説講義がコースに含まれます。

＜⑦⑧⑨の共通事項＞

- ・「答練」を含むコースの「通学」メディアの方は、試験部分を振替により登録校舎以外の校舎（会場答練実施校舎に限る）でも受講いただくことができます【提携校は対象外】。また「通信」メディアの方も、「答練教室受講」制度により試験部分を教室でご受講いただけます【提携校は対象外】。

＜⑩⑪（模試）の注意事項＞

- ・「模試」を含むコースの方は、お申込み時点では、模試は「仮登録」の状態です。2027年1月下旬以降、「模試の受験番号発行手続」が必要となります。この手続をすることで、「通学」「通信」いずれのメディアの方も各会場・自宅で模試をご受験いただけます。

＜⑦～⑪の共通事項＞

- ・答練・模試を含まないコース（各種バックや単科商品など）をお申込みの方は、答練・模試を別途オプション（別料金）にてお申込みいただくことが可能です。
- ・答練を含まない本科生の方を対象とした「答練3種バック」の「答練追加申込特別受講料」についてはP32をご参照ください。
- ・出題範囲はP12を、実施日程・答案提出期日は答練の日程表をご参照ください。なお、答案の提出・添削・閲覧の流れや成績表・添削済記述式答案のWeb閲覧方法等は、P13～をご参照ください。

答練の出題範囲 ※答練・模試の実施時期順に並べています。

コース		回	択一式 35 問／回	記述式 2 問／回
総合力底上げ答練		1	午前の部	不動産登記法（所有権中心） 商業登記法（役員変更中心）
		2	午後の部	不動産登記法（抵当権中心） 商業登記法（取締役会設置会社）
		3	午前の部	不動産登記法（根抵当権中心） 商業登記法（取締役会設置会社以外の株式会社）
		4	午後の部	不動産登記法（総合） 商業登記法（総合）
		5	午前の部	
		6	午後の部	
科目別 全潰し 答練	民法・ 不登法	1	民法／総則・物権	不動産登記法（総合） 商業登記法（総合）
		2	民法／物権・担保物権	
		3	民法／担保物権・債権・親族	
		4	民法／親族・相続 不動産登記法（総論中心）	
		5	不動産登記法（各論中心）	
		6	不動産登記法（各論中心）	
	商法・ 商登法	7	会社法（株式会社の設立～解散・清算）	
		8	会社法（持分会社～）・商法（全体） 商業登記法（総論中心）	
		9	商業登記法（各論中心）	
	マイナー 科目	10	民事訴訟法・民事執行法・民事保全法	
		11	民事訴訟法・民事執行法・民事保全法 司法書士法・供託法	
		12	憲法 刑法	
全国実力 Check 模試		総合／午前の部（択一式35 問）・午後の部（択一式35 問・記述式2 問）		
合格力完成答練	1	午前の部	不動産登記法（総合） 商業登記法（総合）	
	2	午後の部		
	3	午前の部		
	4	午後の部		
	5	午前の部		
	6	午後の部		
第1回 全国公開模試		総合／午前の部（択一式35 問）・午後の部（択一式35 問・記述式2 問）		
第2回 全国公開模試		総合／午前の部（択一式35 問）・午後の部（択一式35 問・記述式2 問）		
第3回 全国公開模試		総合／午前の部（択一式35 問）・午後の部（択一式35 問・記述式2 問）		

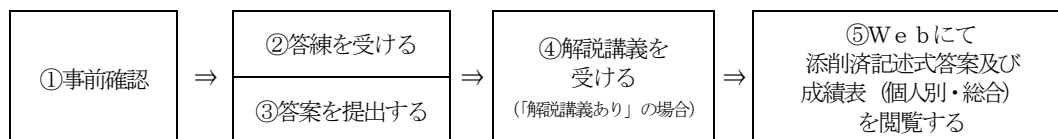
※「総合力底上げ答練」「合格力完成答練」の択一式問題は、奇数回に「午前の部」の出題科目（主に実体法）、偶数回に「午後の部」の出題科目（主に手続法）を出題します。

※「科目別全潰し答練」の択一式問題は、各回科目別・分野別に出題します。

※ 解答時間の内訳や注意点は、P 13 をご参照ください。

・ 答案の受講方法

受講の流れ



出題数・解答時間

- 【A 総合力底上げ答練】 過去問学習のペースメーカー
- 【B 科目別全潰し答練】 科目別に出題予想範囲を総ざらいして弱点をつぶす答練
- 【C 合格力完成答練】 合格に直結するレベルの総合的出題で実力を完成させる答練

答練	回	出題数		解答時間	解説講義時間
		択一 35 問	記述 2 問		
【A】 総合力底上げ答練 【C】 合格力完成答練	奇数回	午前科目	不登法・商登法	3 時間	3 時間
	偶数回	午後科目			
【B】 科目別全潰し答練	各回	科目別			

- ・ 出題範囲はP 1 2 をご参照ください。
- ・ 【解説講義ありをお申込みの方】 解説講義は択一・記述併せて各回3時間です。

★ TACの答練は「毎週記述式2問（不登法1問・商登法1問）を解く」とこと「3時間の間に解き切る時間感覚を培う」ことを重視し、全回「択一 35 問＋記述 2 問」「解答時間 3 時間」で統一させていただきます。そのため、本試験とは時間配分が異なる点もございます。ご了承ください。

実際の本試験では、「択一式を短時間で解き切る」「記述式を含めて3時間以内に解き切る」ことができるかどうか合否を左右します。できるだけ3時間以内に解いてください。

《教材の保管・請求期間》

答練を欠席した場合や教材に不備・不足・乱丁・落丁があった場合の請求可能期間

2027 年 7 月 31 日まで ※以後は廃棄します。期日までにご請求ください。

・ 答練受講と答案の提出

答練・演習を受ける

【通学】	学習メディアが教室講座であってもビデオブース講座であっても、答練は教室で受けていただきます（教室答練実施校舎に限る）。
【通信】	ご自宅へ問題等を発送します。日程表で問題発送日・答案提出締切日等を事前にご確認ください。

《答案用紙の記入方法（記入見本はP 15および問題冊子裏面）》

	筆記具	必須記入事項
択一式答案 (マークシート)	BまたはHBの鉛筆	①答練番号／②誕生日(生年は不要)／③実施試験・回数／ ④会員番号／⑤受験日・受験地／⑥氏名・フリガナ
記述式答案	黒色のボールペンまたは万年筆	①答練番号／②誕生日(生年は不要)／④会員番号／⑤受験地／⑥氏名

- ・ **指定の筆記具**を用いて、答案に必要事項を全てご記入ください。インクの消えるボールペンは使用できません。指定の筆記具以外のものを用いた場合、採点されませんのでご注意ください。
- ・ 「実施試験」欄の「答練」から該当する項目を1つだけ選んでマークしてください。
- ・ **1箇所でも記入漏れがあると成績が正しく処理されず、成績表が出力されません。**
- ・ 必ず**答案原本**を提出してください。(コピーでは添削されません)。
- ・ **答案に余事記載（不要な記載）があった場合は**、「不要な記載のある答案」として採点します。**不要な記載は減点の対象となります。**
- ・ 仮に白紙のまま提出される場合も、「必須記入事項」は全てご記入ください。
- ・ 記述式答案に記載した内容を訂正する場合には、取消線を引いて削除し、修正事項を付近に記載してください。修正テープや修正ペンは使用できません。本試験と同様です。

《答案記入見本》

【マークシート（多肢択一式答案）記入見本】 ※マークシートの項目等は変更されることがございます。

①		②		③		④			
答練番号(6桁) 【模試・受験番号】 2 4 0 0 0 3 0 0 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 4 4 4 4 4 4 5 5 5 5 5 5 6 6 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 8 8 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9		誕生日 月 日 0 1 2 3 1 0 0 0 2 1 1 1 3 2 2 2 4 3 3 3 5 4 4 4 6 5 5 5 7 6 6 6 8 7 7 7 9 8 8 8		実施試験 答練 総合力底上げ ☐ 科目別全満し ☐ 合格力完成 ☒ 模試 Check模試 午前 ☐ Check模試 午後 ☐ 公開模試 午前 ☐ 公開模試 午後 ☐ 奨学生 ☐ 基礎演習 ☐ その他 ☐		回数 第1回 ☒ 第2回 ☐ 第3回 ☐ 第4回 ☐ 第5回 ☐ 第6回 ☐ 第7回 ☐ 第8回 ☐ 第9回 ☐ 第10回 ☐ 第11回 ☐ 第12回 ☐ (回数なし) ☐		会員番号 (10桁) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 受験日 (西暦) 年 1 月 15 日 受験地 新宿 校 フリガナ ミサキ タロウ (姓) (名) 氏名 三崎 太郎	
注 意 事 項 1 記入に際しては必ず鉛筆(B又はHB)を使用すること。 2 「答練番号【模試・受験番号】」、「誕生日」、「実施試験」、「回数」、「会員番号」、「受験日」、「受験地」、「フリガナ」、「氏名」は、配付した問題冊子裏面記載の記入例に従って正しく記入すること(模試は専用の受験番号が必要。答練番号で模試は受験できません)。 3 マークは記入例に倣い、枠内を深く塗りつぶすこと。 4 解答は、問題ごとに正しい答えと思う番号にマークすること。なお、正しい答えが2つ以上ある問題はないので、必ず1つの番号にマークすること。 5 マークを訂正する場合には、プラスチック消しゴムで完全に消してから、マークし直すこと。 6 答案用紙を汚したり、折り曲げたりしないこと。									
マーク記入例 良い例 ☒ 悪い例 ☐ ☐ ☐ ☐									

【記述式答案記入見本】

⑥		⑤		④		②	
合格力完成答練 第一回 氏名 三崎 太郎		受験地 新宿		答練番号(6桁) 2 4 0 0 0 3		会員番号(10桁) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	
				誕生日(2+2桁) 0 1 2 3		採点	

＜氏名欄以外の必須記入事項について＞

- ①答練番号記入欄
答練を含むコースを申し込まれた場合、答練専用の6桁の番号が会員証の右上に記載されています。
- ②誕生日記入欄
年度は不要です。誕生された月・日をご記入ください。
受講者様ご本人であることを確認するための必須情報です。
- ③種類・回数等記入欄（マークシートのみ）
実施試験の「種類」、試験の「回数」を記入する欄です。
種類、回数の情報を正しく記入されなかった場合、成績が正しく判定されません。
- ④会員番号記入欄
10桁の会員番号は、受講者様を特定し成績結果を正しく分析するための必須情報です。
- ⑤受験日・受験地
答練を受験した日付と校舎名をご記入ください。
- ⑥氏名・フリガナ
お名前だけ書き忘れる方が時折いらっしゃいます。特に記述式答案を2枚提出する際は、一方のみではなく2枚とも必ずお名前をご記入ください。

・ 答案を提出する

《1》 答案提出方法

【通学メディア】		試験時間終了とともに答案を係員へ提出してください。 <u>通学生の「振替受講」の方、通信生の「校舎受験」の方</u> いずれも同様です。 時間内に提出された答案を「 正規答案【※】 」（期限内答案）として扱います。
	窓口受取	教室実施のない校舎では、窓口へ答案を提出してください。
【通信メディア】		答案を期日までに郵送にて提出してください。期日までに到着した答案を「 正規答案【※】 」（期限内答案）として扱います。 答案提出時の郵送料はお客様のご負担となります。郵送方法などの詳細は P 4 5～4 6 をご参照ください。 [答練] 答案を別々に提出する場合（例：商登法記述式のみ別送 等）は、分かるようメモ書きなどを添えてください。

【※】 便宜上、提出された答案は次のように分類しています。

「**正規答案**」：提出期限内に提出された答案

「**期限外答案**」：提出期限を過ぎてから提出された答案

《2》 答案提出締切日【通学メディア・通信メディア共通】

	答案提出日	分類	提出先【◆】	成績判定・添削
①	各回の「答案提出締切日」【※】	正規答案	通学：校舎（教室 or 窓口） 通信：通信教育部（郵送）	<u>指定の期日・指定の時刻までに成績判定・添削</u>
②	～2027 年 6 月 22 日提出分まで（必着）【◆】	期限外答案	通学：校舎窓口 通信：通信教育部（郵送）	本試験前までに、成績判定・添削
③	2027 年 6 月 23 日～本試験前日まで（必着）【◆】			成績判定・添削は本試験日以降【☆】
④	本試験日以降	成績判定・添削をお受けできません。		

【※】 答案提出締切日の詳細は、「中上級者対象コース」日程表（Web 掲載）をご確認ください。なお「答案提出締切日」の目安は、通学メディアであれば答練実施日当日、通信メディアであれば教材発送の約 2 週間後です。

【☆】 原則として本試験日以降ですが、それより早く結果が出ることもございます。

【◆】 提出日までに間に合っても、通学の方が郵送で答案を送付、通信の方が校舎窓口を持参いただいても受付いたしません。

※ 記述式答案（答練・模試）はデジタル方式にて添削を行いますので（記述式答案をデータ化して添削）、提出された答案原本はお返しできません。ご自身の答案の控えを残したい方には、答案提出前にデジタルカメラ等にて記述式答案の画像を保存しておくことをお勧めしています。なおコピー等での提出は認められませんので、答案原本をご提出ください。

・Webで添削済記述式答案、成績表を閲覧する

添削済記述式答案、成績表の閲覧には、TAC WEB SCHOOL のマイページ登録 (TAC 利用ガイド参照) が必要となります。必ずあらかじめご登録ください。



① Web掲載開始日

期日内に答案をご提出いただいた場合、成績結果は受講ガイド巻末日程表記載の「成績結果 Web 掲載日程」のとおり掲載されます。

なお期日を過ぎてから答案を提出された場合、**答案がTACに到着してから添削完了まで2週間ほどお時間をいただきます。**

② 閲覧可能期間

閲覧可能期間は、会員証有効期限である **2027 年 7 月 31 日まで** となります。

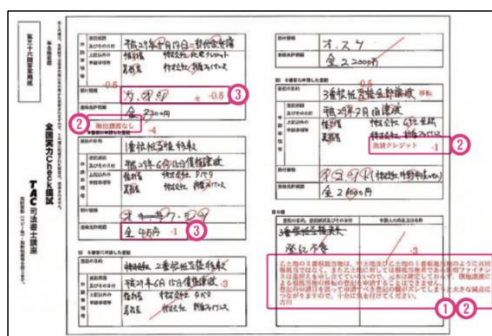
窓口での印刷等には一切ご対応できませんので、あらかじめご承知おきください。

答案はデジタル方式にて添削を行いますので (答案をデータ化して添削)、提出された答案原本はお返しできません。ご注意ください。

<添削済記述式答案> [答練・模試]

記述式答案を提出していただいた方が対象です。

※本試験同様「筆記可能線」が入っています。



<個人別成績表>

マークシート (多肢択一式答案) を提出していただいた方が対象です。

※画像はサンプルのため一部空欄にしています。

<総合成績表> [答練・模試]

答案を提出なさらなかった方も含めて全員の
方が閲覧できます。

※「基準点に達した受験者数」「有望合格点」「得点分布」「選択肢別正答率 (受験者全体の正答率・基準点に達した受験者の正答率)」「成績優秀者」「記述式添削結果講評 (不登法記述式・商登法記述式)」など、多角的に分析を行った様々な情報が掲載されています。

《閲覧方法》

- ① TAC WEB SCHOOL へログインしてください。
- ② 画面上部にある「学習記録」アイコンの「成績表」を選択してください。
- ③ 成績表一覧の中に、答練や演習の各回における成績結果が表示されます。閲覧したい項目を選択して、PDFを開いてください。

〔答練〕 不動産登記法 添削済記述式答案、商業登記法 添削済記述式答案、個人別成績表、総合成績表
〔基礎演習〕 個人別成績表

- ※ 閲覧可能期限（2027/7/31）を過ぎると、成績表や添削済答案はご覧いただけなくなります。
- ※ 期限内に答案を提出しているにも関わらず、期日以降も結果が閲覧できなかった場合には、「お問合せ」のアイコン（PC版は画面上部、スマホ版は画面下部）を選択してお問合せ先へご相談ください。

PC画面



【手順1】
学習記録 内の 成績表
の項目を選択

スマホ画面



【手順2】
ファイル名を選択
該当項目を選択してPDFを開きます。



4 公開模試について

TACでは例年4月～6月に模試を実施いたします。全国規模で受験生が一斉に参加する最大規模の予行演習ですので、ぜひ活用してください。日程の詳細は2027年1月下旬以降にご案内する予定です。

模試を含む本科生・バックをお申込みいただいた方は、「全国実力 Check 模試」「全国公開模試」がコースに含まれております。なお、模試を含まない本科生・バックや単科講座をお申込みいただいた方は、別途オプション（別料金）にて模試をお申込みいただくことができます。

模試名称	回	出題数		解答時間	解説講義 ありコース
		択一 35 問	記述 2 問		
全国実力 Check 模試／ 全国公開模試 1 回～3 回	午前の部	午前科目	—	午前 2 時間	解説講義
	午後の部	午後科目	不登法・商登法	午後 3 時間	併せて 3 時間

《模試を含む本科生・バックをお申込みの方》

Web による「模試受験登録(受験番号発行手続)」

模試を含む本科生・バックをお申込みいただいた方は、模試を受けていただくために、模試専用の受験番号を発行するため、Web による「模試受験登録(受験番号発行手続)」が必要となります。

2027 年 1 月下旬に「全国実力 Check 模試」「全国公開模試」の受験番号発行手続の期限（締切日）を告知いたします。必要書類を提出して、受験番号発行手続を行ってください。

通学メディアの方の場合、受験番号発行手続を行っていただきませんと、模試を受験していただくことができませんのでご注意ください。

通信メディアの方の場合、受験番号発行手続を行っていただければ、模試を会場で受験することも可能です。

なお、各会場には定員がございます。定員になり次第会場は締め切られますので、ご希望の会場・日程でお受けいただくためにもお早めにお手続きをお済ませください。

■Web による「模試受験登録(受験番号発行手続)」の要不要（詳細） ※模試を含むコースかどうかは P 7 参照

受講コース	模試の有無	受講コースの 学習メディア	「模試」の 希望受験形態	模試受験登録(受験番号発行 手続)の要不要
・模試を含む本科生 ・模試を含むバック	コースに 含まれている	通学 メディア	会場受験	☆手続が必要
			自宅受験	
		通信 メディア	会場受験	不要
			自宅受験(★)	
・模試を含まない本科生 ・模試を含まないバック ・単科	コースに 含まれていない	※模試の受講をご希望の際は、別途模試の申込（有料）が必要です。 受験料等のご案内は2027 年1 月下旬以降となります。(注: 受験番号 発行手続は不要)		

☆Web による模試受験登録後に、受験形態または受験会場を変更する場合は Web ではお手続きできません。Web によるお手続きは初回登録時のみです。

★対象コースを「通信メディア」でお申込みの方は、お手続がなければ自動的に自宅受験扱いとなります。自宅受験扱いとなった場合、受験番号は自動的に発番されます。自宅受験の方の受験番号は、模試の教材発送時、梱包のラベルに自動的に記載されます。詳細は模試教材発送時にご案内いたします。

公開模試の答案提出について

【会場受験】	試験時間終了とともに答案を係員へ提出してください。 時間内に提出された答案を「正規答案【※】」（期限内答案）として扱います。
【自宅受験】	答案を期日までに郵送、またはスマートフォン等によるカメラ撮影画像にて提出してください（郵送とカメラ撮影画像の重複提出不可）。期日までに到着した答案を「正規答案【※】」（期限内答案）として扱います。 ※カメラ撮影画像での提出については、開始時期に別途お知らせします。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、分からないままにせず、解決しておきましょう。学習メディア・受講コースによって、質問体制は以下のとおりご用意しております。

◎ ご質問内容に関するお願い

(1) 質問内容について

【ご質問の範囲】

ご質問は、**講義内容 および 講義で使用する教材に関するもの**（ご受講中の合格目標年度のコース）に限らせていただきます。

- ① 受講講座以外の教材についての質問には一切お答えできません。
(市販書籍、過去の教材、他の資格試験予備校の教材、他社刊行の問題集やテキスト)
- ② 当該試験の学習範囲を逸脱している質問には一切お答えできません。
(司法書士試験に関連のない法律、実務に関連する質問、他資格に関する質問等)
- ③ ご受講中のコースに含まれている科目のみご質問をお受けいたします。
(例：「民法・不動産登記法」の科目のみお申込 ⇒ 民法と不動産登記法のご質問のみ受付)
- ④ お受けできない質問内容の場合、そのまま返却させていただくこととなります。あらかじめご了承ください。

(2) ご質問の締切日について

ご質問には、ご利用いただける期限がございます。詳細はP 2 2 ・ 2 3をご確認ください。

(3) ご質問の際の注意事項

ご利用の際は以下の点にご留意ください。

- ① **質問内容は具体的**にお願いします。「科目」「教材名」「ページ数」「行数」「項目」「具体的な疑問点」等を示してください。漠然とした内容ですと、適切に疑問点を解消することができません。
 - ② 「質問箇所や質問の主旨が明確でない」等の理由により回答が困難な場合、返却させていただくこともございます。その際は、疑問点を整理し明確化した上で、再度ご質問をお寄せください。
 - ③ ゴールデンウィークなど一部期間につきましては、通常より回答に若干お時間をいただくことがございます。予めご承知おきください。
- ※ 皆様からお寄せいただくご質問の中には、テキスト等に立ち返るとすぐ解決できるものもございます。「分からない」と思ったとき、**まずは一度、ご自身で確認してみてください**。ご自身の力で導き出した回答は、決して忘れないものです。

1. 教室で質問する〔教室講座〕

教室講座の受講生は、ご受講中の講義の後などに、担当講師がご質問を承ります。講師に直接お声をお掛けください。

※ 通信メディアの方は、スクーリングをご利用いただく際に教室でのご質問をご利用いただけません。（注：スクーリング対象講座に限りません。）

教室での質問可能期限…担当講師による教室での講義の最終日まで

2. 質問メール〔全学習メディア共通〕

TAC WEB SCHOOL の「学習サポート」内にある「質問メール」を利用して質問していただけます。
質問メールを利用するには、マイページ登録（「TAC利用ガイド」参照）が必要です。
なお質問内容（範囲）は、前述（1）のとおりですのでご注意ください。

＜質問回数の上限＞

お申込みいただいたコース	学習メディア	質問回数
全ての本科生・バック・単科 ※模試4回フルセット、模試3回セット、模試単科は除く ※本科生・バック生からいただく模試の質問は受付可能	全学習メディア	50 回

＜質問の流れ＞

	【PC画面サンプル】	【スマホ画面サンプル】
①「学習サポート」の「質問メール」を選択		
②「質問メール一覧」の「質問メールを送る」を選択		
③必要事項を入力し「送信内容を確認する」を選択 ※質問1回につき質問事項は1項目		
④修正点などがなければ送信		

- ・ **TAC到着後約1週間**で回答します。時期や内容により回答が遅くなる場合がございます。
- ・ 本試験日間近提出の場合、本試験日までに回答できない場合がございます。
- ・ ご質問いただく講師の指名等には原則として対応いたしかねます。
- ・ インターネットプロバイダーへの接続料金、ならびにNTT等の電話回線使用料は各受講生の負担となります。

質問メールの送信期限(本試験日までに確実に回答可能な送信期限)・・・ 2027 年 6 月 15 日まで
--

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

コースの形態	本科生			パック			単科		
学習メディア	通学メディア		通信 メディア (共通)	通学メディア		通信 メディア (共通)	通学メディア		通信 メディア (共通)
	教室講座	ビデオブース 講座		教室講座	ビデオブース 講座		教室講座	ビデオブース 講座	
ビデオブース振替 フォロー	◎ (500 円/回)	—	—	◎ (500 円/回)	—	—	◎ (500 円/回)	—	—
校舎間自由視聴 制度	—	●	—	—	●	—	—	●	—
ビデオブース重複 フォロー	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—
Web フォロー	●	●	● (Web 通/講除く)	●	●	● (Web 通/講除く)	●	●	●
講義動画 ダウンロード	●	●	●	●	●	●	●	●	●
追っかけフォロー	●	—	—	●	—	—	●	—	—
スクーリング (※2)	—	—	● (※2)	—	—	—	—	—	—
答練校舎受験 (答練教室受講)	—	—	●	—	—	●	—	—	●
学習サポート 質問メール	上限 50 回	上限 50 回	上限 50 回	上限 50 回	上限 50 回	上限 50 回	上限 50 回 (模試を除く)	上限 50 回 (模試を除く)	上限 50 回 (模試を除く)
学習サポート よくある質問	●	●	●	●	●	●	●	●	●
学習サポート Web トレーニング	●	●	●	—	—	—	—	—	—
自習室	●	●	●	●	●	●	—	—	—
オンラインフォロー	●	●	●	—	—	—	—	—	—
講師からのメッセージ	●	●	●	—	—	—	—	—	—
学習の指針	●	●	●	●	●	●	●	●	●
オンライン自習室	●	●	●	●	●	●	●	●	●

「●」：標準装備

「◎」：有料サービス

「—」：該当なし

《各種フォロー・サービスについて》

ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です〔要予約・1講義500円（税込）〕。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です〔要予約〕。なお、講座を開講している校舎に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です〔要予約・1講義500円（税込）〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
Webフォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。
講義動画ダウンロード	スマートフォンでの動画再生をスムーズに行うため、講義動画をダウンロードすることができます。ダウンロードした動画はネットに接続しなくても再生することができ、2週間視聴可能。※スマートフォンやタブレット端末が必要。パソコンでは利用できません。
追っかけフォロー	開講日後にお申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です〔要予約・手数料不要〕。
スクーリング	TAC校舎で開講している教室講座へ指定の回数出席できる制度です。（※1）
答練校舎受験（答練教室受講）	TAC校舎で教室答練を実施している会場へ出席できる制度です。回数制限はありません。（※2）
学習サポート（質問メール等）	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」等のメニューから構成されています。
学習サポート 講師からのメッセージ	講師から受講生の皆様に向けたメッセージをお届けします。モチベーション維持につながる内容や、ワンポイントレッスン等をお伝えしていく予定です。
学習サポート Web 答練	問題の提供⇒解答⇒成績表閲覧まで、全てをネットでご提供する答練です。問題は過去問からの出典で、基本レベルの頻出論点をセレクトします。
学習サポート Web トレーニング	「本科生」限定の学習サポートツールです。P33をご参照ください。
自習室	「本科生」「バック生」に限り、受講期間中に限り空いている教室を自習用としてご利用いただける制度です。 ※ご利用の際には諸条件がございます。詳細は「TAC利用ガイド」をご参照ください。
オンラインフォロー	「本科生」限定のフォロー制度です。P34をご参照ください。
学習の指針	各回の講義において重要な論点や事項についてまとめた指針です。講義とあわせて参照いただくことで効率的に学習を進めることができます。
オンライン自習室	おうち時間の勉強効率をあげる、 「オンライン自習室」です。Herazikaの詳細はこちら 

注意事項

（※1）スクーリングでご利用いただける回数は、お申込みいただいたコースにより異なります。

（※2）教室答練を実施している校舎に限ります。

【答練に関する諸注意】

- ・校舎によっては教室答練を実施せず、窓口での教材受取・窓口での答案提出としているところもございます。また、教室答練実施校舎であっても教室日程にご参加いただけない場合には、窓口へ答案をご提出ください。
- ・各種「振替受講」は、定員に達していない校舎に限ります。また、提携校は振替の対象外です。
- ・答練の「試験」部分は、重複出席の対象外です。
- ・感染症等の影響により、受験生の皆様の安全・安心のため、教室での答練受講をご遠慮いただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

各種フォロー・サービスの詳細は、当受講ガイドの各種制度の該当ページをご参照ください。

7 各種サービス提供期限一覧

【司法書士講座】各種サービス提供期限一覧 [2027 年目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2027/7/31 (会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材 受け渡し請求期限	2027/7/31	期限日直前の場合、在庫状況次第では、請求当日のお渡し が難しい場合がございます。
ビデオブース(フォロー) 視聴期限	2027/7/31	ビデオブースの「予約」は、2027/7/30 までに終わってください。
通信メディアの教材 問い合わせ期限	2027/7/31	教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせは期限内 に行ってください。
講義動画利用期限	2027/7/31	期限後は、講義は視聴できません。 ※TAC WEB SCHOOL ログイン不可
デジタル教材閲覧期限	2027/7/31	期限後は、ダウンロードできません。※期限内に端末等にダ ウンロードしたデータは利用可能です。
学習サポート利用期限	2027/7/31	期限後は、利用・閲覧できません。 ※TAC WEB SCHOOL ログイン不可
質問メール 提出期限	① 2027/6/15 まで着	左記期日まで到着分は、本試験前に回答可能です。
	② 2027/6/16～7/31 着	左記期間到着分は原則、本試験日以降に回答します。 ※試験日前に間に合うこともあります。
質問メール回答閲覧期限	2027/7/31	期限後は、閲覧できません。 ※TAC WEB SCHOOL ログイン不可 回答を保存しておきたい場合は、回答ページの印刷や PDF 保存などを行ってください。
自習室利用期限	2027/7/31	期限後は、利用できません。
Web トレーニング利用期限	2027/7/31	期限後は、利用できません。 ※TAC WEB SCHOOL ログイン不可
Web 答練利用期限	2027/7/31	期限後は、利用できません。 ※TAC WEB SCHOOL ログイン不可
【答練・模試・演習】 成績判定・答案添削 対応期限	① 各答案の提出期限	指定の期日・指定の時刻(日程表参照)までに成績判定・添削 を行います。 ※TAC WEB SCHOOL 上に掲載
	② 2027/6/22 まで着	本試験前までに、約 2 週間で成績判定・添削を行います。
	③ 2027/6/23～ 本試験前日着	成績判定・添削は原則、本試験日以降となります。 ※試験日前に間に合うこともあります。
【答練・模試・演習】 成績表・添削済答案 閲覧期限	2027/7/31	期限後は、閲覧できません。 ※TAC WEB SCHOOL ログイン不可 結果を保存しておきたい場合は、PDF をダウンロードしてくだ さい。

注1:期限直前にいただいたご質問は、(確認を要する場合、)回答が TACWEB SCHOOL ログイン期限の終了後となる可能性も
ございます。ログインできなくなると質問メールの「回答」を閲覧できなくなることから、期限直前にいただいたご質問への回答は、
郵送での返却となることもございます。

注2:通信メディアで教育訓練給付制度をご利用の方も、成績判定・添削をご希望の場合は、答案提出消期限内に答案を提出してくだ
さい。制度の詳細はP27 ⑧ 教育訓練給付制度について」をご参照ください。

【補足1】「本試験」とは、2027 年 7 月の司法書士筆記本試験を指します。

【補足2】「有効期限」と「受講期間」:会員証記載の「有効期限」は、申込規約に記載された「受講期間」とは異なります。「受講期間」の詳細
につきましては、「TAC 利用ガイド」をご参照ください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。[2026年4月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースは「TAC教育訓練給付制度パンフレット」でも必ずご確認ください。

厚生労働大臣指定講座（司法書士中上級者対象コース）

※2026年4月1日現在

受講形態		指定コース	受講期間
通学メディア	ビデオブース講座 ※教室講習は「答練本科生」のみ対象	上級総合本科生 (8月開講)	9ヵ月
		上級本科生 (11月開講)	6ヵ月
		答練本科生 (11月開講)	6ヵ月
通信メディア	DVD 通信講座・Web 通信講座	上級総合本科生 (DVD・Web) 通信	9ヵ月
		上級本科生 (DVD・Web) 通信	7ヵ月
		答練本科生 (DVD・Web) 通信	7ヵ月

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内を目安に、「一般教育訓練給付制度申請申込書」に必要事項をご記入の上、TACへ必ずご提出ください。講座のお申込みだけでは、教育訓練給付制度の管理登録は行われません。提出時にはご本人確認書類をご提示いただきます。郵送でご提出いただく場合は、氏名、顔写真、生年月日もしくはご住所の確認ができるカードや書類のコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身の教育訓練給付金の支給要件についてはハローワークで照会することができます。
TACでは支給要件に関する判断はできません。支給要件の不足により給付金が不支給となった場合、ご本人様責任となる点予めご了承ください。

3. 受講中（TACの修了要件を満たすよう受講してください）

受講メディア	TAC修了要件 修了日までに①②両方の要件を満たす
教室 ビデオブース	①出席率80%以上 + ②修了試験正答率60%以上
We b通信 DVD通信 オンラインライブ	①答案提出率80%以上 + ②修了試験正答率60%以上

出席確認（教室・ビデオブース）

- ・教室講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。
- ・ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。ビデオブース予約の上、校舎で講義を視聴してください。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。
- ・出席状況は[TAC WEB SCHOOL]⇒[マイページ]⇒[学習記録]⇒[出席状況]にてご確認いただけます。
- ・修了日までに出席率80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。
- ・通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。同一講義の重複受講は出席率に加算されません。
- ・We bフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。
- ・出席状況の確認方法等につきましては、別冊の[TAC利用ガイド]⇒[通学メディア・通信メディア共通編]⇒「4. TAC WEB SCHOOL について」⇒「講義出席・We b視聴状況の確認」に掲載しております。

■出席対象回数について

		上級総合本科生	上級本科生	答練本科生
択一式対策講座【理論編】		66		
択一式対策講座【実践編】		33	33	
記述式対策講座		26	26	
法改正対策講座				2
総合力底上げ答練	答練			6
	解説講義			6
科目別全潰し答練	答練			12
	解説講義			12
合格力完成答練	答練			6
	解説講義			6
全国実力 Check 模試	模試＋解説講義	模試は出席カウントの対象外		
全国公開模試	模試＋解説講義			
総講義回数		125	59	50
出席率 80%達成回数		100	48	40

- ※ 答練は各回、「答練」で出席1回、「解説講義」で出席1回とカウントします。
- ※ 教室答練実施のない校舎の場合や、教室答練実施校舎だけれど答練を欠席した場合などは、「窓口へ答案を提出」して出席1回、「ビデオブースで解説講義を受講」して出席1回とカウントします。

答案提出（Web通信・DVD通信・オンラインライブ）

- ・答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。
- ・スクーリングに出席された場合、提出率の対象となる答案については教室で提出せず、通常通り郵送にてご提出ください。教室で答案を提出した場合、提出率に加算されません。

■提出対象添削物および回数について

		上級総合本科生	上級本科生	答練本科生
択一式対策講座【理論編】		0		
択一式対策講座【実践編】		0	0	
記述式対策講座		0	0	
基礎演習		2	2	
法改正対策講座				0
総合力底上げ 答練	択一式			6
	記述式（不登法）※			6※
	記述式（商登法）※			
科目別全潰し 答練	択一式			12
	記述式（不登法）※			12※
	記述式（商登法）※			
合格力完成 答練	択一式			6
	記述式（不登法）※			6※
	記述式（商登法）※			
全国実力 Check 模試		模試は答案提出カウントの対象外		
全国公開模試				
総添削回数		2	2	48
★答案提出率 80%達成回数		2	2	39

※答練の「記述式」答案は、**不登法・商登法のいずれか1点を提出していただければ、1回とカウントします**
（不動産登記法・商業登記法の両方を提出された場合のカウントは1回となります）。

教育訓練給付制度 修了試験

- ・修了試験は下記日程に[TAC WEB SCHOOL]⇒[学習サポート]⇒[Web答練・模試]メニューにて実施いたします。下記期間中にアクセスしていただき、設定されている解答送信期限内に解答送信してください。
- ・修了試験は10問選択式の問題で、全1回の実施となります。

実施：2027年3月19日（公開予定）～4月19日（解答送信期限）

成績表掲載：4月30日

※実施日程は変更となる場合があります。

※正答率60%以上に満たなかった方や期間内に解答できなかった方で追試をご希望の方は、校舎受付窓口もしくは給付金係にお申出ください。修了日まで郵送にて追試を実施します。

※資格試験（本試験）の受験および可否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

修了日

修了日はTACが修了認定を行う日となります。下記の表をご確認ください。

教室 ビデオブース オンラインライブ	講義日程最終日の約1週間後が修了日となります。 修了日は修了試験実施の際にご案内いたします。
Web 通信 DVD 通信	受講開始日から受講期間（P27 参照）を経過した日が修了日となります。 各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。

※Webの配信等TACの各サービスは、修了日に関わらず各講座が定める期日までとなります。

4. 講座修了時

修了要件を満たされた方には、修了日の翌営業日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から10日以上経過しても書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

5. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークへの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

6. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>



■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html



■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「TAC教育訓練給付制度」パンフレット請求

TACカスタマーセンター

0120-509-117

平日・土日祝 10:00～17:00

(受付時間は変更となる場合がございます情報はTAC HPでご確認ください)

9 司法書士講座オリジナルサービス

1. 対象コース限定！「答練追加申込特別受講料」で答練をお得に受講！

2027 年合格目標の対象コースをお申込みの方への答練の特別受講料です。下記対象コースをご受講の方であれば、2027 年目標「答練 3 種パック」等をお得にご受講いただけます。

※「答練 3 種パック」とは、総合力底上げ答練・科目別全潰し答練・合格力完成答練を合わせたパックです。下記「対象コース」はいずれも「模試」のみコースに含まれ、「答練」は含まれておりません。

ご自身の学習進度に沿って、ベストなタイミングで答練をスタートできます。無理なくアウトプットを組み合わせて、バランスの取れた学習を行ってください。

対象コース	割引対象講座		申込開始日	申込期限
・上級総合本科生 ・上級本科生 ・入門総合本科生 ・実践力養成パック ・山本プレミアム上級本科生	答練 3 種パック	・解説講義あり、解説講義なし いずれも対象 ・全学習メディア対象	'26 7/5(日)	'27 7/31(土)

詳細はホームページをご確認ください。



2. 本科生限定！「Web トレーニング」で楽しく復習

司法書士試験の過去問（択一式）を一問一答形式で収録。収録問題数は6,000 問以上。解答後すぐに成績表示されるほか、復習したい問題を抽出できる機能を有し、苦手分野の対策にも役立ちます。



- 【対象コース】
- ・2027 年合格目標 「上級総合本科生」「上級本科生」
 - ・2027 年合格目標 「山本プレミアム上級本科生」
 - ・2027 年合格目標 「答練本科生択一対策プラス」
「答練本科生」
「答練本科生記述対策プラス」

【利用可能期間】 お申込み後 ～ 受講終了期限 [2027 年 7 月 31 日 (土)] まで

【特徴】

- ・PC（パソコン）のブラウザ上、スマートフォンやタブレットからでも利用可能。
- ・タイトル内の問題を全て解答すると、採点結果画面が表示。
- ・「復習したい問題を解く」を選択すると、予めチェックをしていた問題だけ解答することができます。出題はランダムで出題されます。

※ 出力紙での提供はございません。

具体的な提供開始日やご利用方法等については、[TAC WEB SCHOOL 内の「Web トレーニング」](#)内でご案内いたします。まずは TAC WEB SCHOOL のマイページ登録を行い、ログインしてご確認ください。

3. 対象コース限定！「オンラインフォロー」で学習サポート

皆様のご自宅等でもスムーズに学習を継続できるよう、専任講師がオンライン上で一人ひとりをきめ細かく継続的にサポートします。

初めての学習で不安な方、忙しくて学習計画が乱れがちな方も、安心して学習を進めることができます。



【対象コース・実施期間】

	実施期間
「上級総合本科生」 「上級本科生」	オンラインホームルーム 2026年8月～2027年7月 オンライン個別相談 対象コースの受講開始月から受講終了期限 [2027年7月31日(土)] まで
「山本プレミアム上級本科生」	オンラインホームルーム 2027年1月～2027年7月 オンライン個別相談 対象コースの受講開始月から受講終了期限 [2027年7月31日(土)] まで

【対象コース・オンラインフォロー専任講師】

2027年合格目標「上級総合本科生」「上級本科生」	2027年合格目標「山本プレミアム上級本科生」
 竹内義博講師	 西垣哲也講師

【実施例】

項目	内容概略	時期
オンラインホームルーム	多数参加型（Zoom ウェビナー(Web セミナー)形式）。 要予約。質問回答コーナーあり。 学習や実務に関する様々なテーマを各回で取り上げ、「楽しく学ぶ」「学び続ける」を支援します。	受講開始翌月から 定期的実施
オンライン個別相談	個別参加型（Zoom ミーティング形式）。 1回25分。要予約。 学習上の悩みや学習計画の立て方をご相談いただき、不安を取り除くお手伝いをします。	定期的実施

「オンラインホームルーム」「オンライン個別相談」の具体的な実施日程、事前の予約（登録）方法や当日の参加方法については、[TAC WEB SCHOOL「講座からのお知らせ」内](#)でその都度ご案内します。
なお「ホームルーム」の場合、メールでも通知を行います（注：TAC WEB SCHOOL マイページ登録時に「メール受信」を許可された方に限る）。

【通学メディア】 教室講座編

- ・ TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。
詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。
- ・ Webフォローをご利用の際は、TAC WEB SCHOOL へログインして「よくある質問」や「ヘルプ」をご覧ください。か、「TAC利用ガイド」（「通信メディア編」の「2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」）をご参照ください。
- ・ 「通学メディア・通信メディア共通編」（P 3～）もご覧ください。
- ・ 「本試験」とは、2027 年 7 月の司法書士筆記本試験を指します。
- ・ 教室講座でお申込みの方も、一部の講義はビデオブースあるいはWebでご受講いただくこととなります。日程表・パンフレット等をご参照ください。

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. ご自身のパソコン(PC)やスマートフォン・タブレット端末で Web通信を受講する	Webフォロー (標準装備)	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。
2. 欠席した答練を他の教室クラスに出席して受講する	クラス振替出席 フォロー	会員証をお持ちいただければ、 <u>締切クラスを除き</u> 、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
3. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース 振替フォロー (有料)	対象校舎のビデオルーム内で、講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)] 詳細は各校舎にお問い合わせください。

[注]答練の「解説講義なしコース」の場合、上記「1」および「3」のフォロー制度の対象外です。

1. 「Webフォロー」＜標準装備＞

欠席された講義を、いずれもインターネットを利用してフォローすることができます。

◇利用方法：TAC WEB SCHOOL の「よくある質問」や「ヘルプ」、もしくは「TAC利用ガイド」参照

◇Webフォローをご利用になる場合は、必ず動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇一般教育訓練給付制度（通学）において、Webフォローでの受講や資料の受け取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。



2. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの答練を欠席した場合、同一コース、同一内容の答練に限り、別クラスの教室に出席できます。

※登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。また、教室定員に達しているクラスは振替をご利用いただけません。予めご了承ください。

※答練は「振替」が可能（P 4 1 参照 / 一部校舎を除く）ですが、模試は「振替」の対象外です。模試の会場を変更したい場合には、事前手続（受験番号発行手続 P 1 9）を行ってください。

※教室講座の実施が1校舎のみ（複数クラスでの教室実施がない）の場合、クラス振替出席フォローはご利用いただけません。「2. ビデオブース振替フォロー」をご利用ください。

3. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにてフォローすることができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。

◇受講・予約の方法：TAC WEB SCHOOL の「よくある質問」や「ヘルプ」、もしくは「TAC利用ガイド」参照

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) ◇視聴開始日：各日程表参照

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

講義をもう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

なお教材の二重渡しはできませんので、重複受講の際は教材をお持ちください。

【1】対象コース：答練の「解説講義なしコース」を除く全コース（本科生・パック・単科すべて）

【2】対象講義：事前収録形式でない全ての講義 ※答練の試験部分は重複受講不可

【3】回数：回数制限なし

【4】利用方法：以下の方法をご利用いただけます。

（1）「Webフォロー」

いずれも、インターネットを利用して重複受講することができます。

◇利用方法：TAC WEB SCHOOL の「よくある質問」や「ヘルプ」、もしくは「TAC利用ガイド」参照

◇料金：無料

◇Webフォローをご利用になる場合は、必ず動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇一般教育訓練給付制度（通学）において、Webフォローなど通信形態での受講や資料の受け取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。



（2）ビデオブースで重複受講する…「ビデオブース重複フォロー」

予約した校舎のビデオルーム内の個別ブースで予約した講義を重複受講できます。

◇受講・予約の方法：TAC WEB SCHOOL の「よくある質問」や「ヘルプ」、もしくは「TAC利用ガイド」参照

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可)

◇視聴開始日：各日程表参照

3 答案の採点および成績発表について

【対象】：「答練」の本科生・バック・単科をお申込みの方／上級総合本科生・上級本科生・山本プレミアム上級本科生など、「模試」や「演習」を含むコースをお申込みの方

1. 成績結果について

添削済記述式答案および成績表は、期日以降 TAC WEB SCHOOL のマイページへ掲載します。ログインして閲覧してください。TAC WEB SCHOOL 利用方法の詳細は、TAC WEB SCHOOL マイページ内の「よくある質問」や「ヘルプ」をご参照ください。期日等の詳細は日程表をご覧ください。



- ・択一式答案（マークシート）は成績判定を行うため、提出された原本はお返しできません。
- ・記述式答案（答練・模試）はデジタル方式にて添削を行いますので（記述式答案をデータ化して添削）、提出された答案原本はお返しできません。ご自身の答案の控えを残したい方には、答案提出前にデジタルカメラ等にて記述式答案の画像を保存しておくことをお勧めしています。なおコピー等での提出は認められませんので、答案原本をご提出ください。

2. 成績結果の閲覧期間について

掲載開始日～2027 年 7 月 31 日まで

【掲載開始日】 「掲載開始日」以降、成績結果（添削済記述式答案・成績表）をWebに掲載します。掲載開始日の詳細は各種日程表をご確認ください。

【閲覧期限】 「閲覧期限」は上述のとおり 2027 年 7 月 31 日です。期限を過ぎると TAC WEB SCHOOL へのログインができなくなり、成績結果及び添削済記述式答案等を閲覧できなくなりますので、ご注意ください。

【通学メディア】 ビデオブース講座編

- ・ TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。
詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。
- ・ Webフォローをご利用の際は、TAC WEB SCHOOL へログインして「よくある質問」や「ヘルプ」をご覧ください。か、「TAC利用ガイド」（「通信メディア編」の「2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」）をご参照ください。
- ・ 「通学メディア・通信メディア共通編」（P 3～）もご覧ください。
- ・ 「本試験」とは、2027 年 7 月の司法書士筆記本試験を指します。

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

	試験(解答)場所	教材受取	答案提出	解説講義	成績結果
教室答練 実施校舎	教室	教室にて配付	教室で 係員へ提出	ビデオブース受講 (もしくは Web フォロー)	Webで閲覧
教室答練の 実施のない校舎	自習室 等	窓口にて受取	窓口へ提出		

※演習の解説講義の有無は、お申込みいただいたコースによって異なります。

1. 答練等の受講、答案の提出について

受講に際しては、以下いずれかの方法で問題を解き、その後、解説講義をご視聴ください。

- ①教室で受講（解答）、答案はその場で提出
- ②自習室で時間を計って受講（解答）、答案は窓口へ提出

【注意点】

- ・答練は原則として教室で受けてください。ご登録校舎以外の答練会場にも、出席できます。一部の答練は、自習室で解答し、窓口へ答案を提出していただきます。
なお教室での受講が難しい場合、例外として自習室で解答してください。
- ・ビデオブース内での解答はご遠慮ください（注：答練の試験時間は1回あたり約3時間です）。
- ・演習は、窓口等で教材を受け取り、自習室で解答して窓口へ答案を提出してください。
- ・解説講義はビデオブースもしくはWeb フォローにてご視聴ください。

2. 答案の提出期限、添削済記述式答案・成績表の閲覧可能期間について

(1) 答案の提出期限について

各回につき提出期限あり

- ・提出期限の詳細は各種日程表をご覧ください。P26（**7**各種サービス提供期限一覧）をご確認ください。
- ・期日を過ぎた場合の答案提出については、P10「**3**演習・答練について」をご確認ください。
- ・択一式答案は成績判定を行うため、記述式答案はデジタル方式で添削を行うため（記述式答案をデータ化して添削）、**提出された答案原本はお返しできません**。ご自身の答案の控を残したい方には、答案提出前にデジタルカメラ等にて**記述式答案の画像を保存しておくこと**をお勧めしています。なおコピー等での提出は認められませんので、答案原本をご提出ください。

(2) 添削済記述式答案・成績表の閲覧可能期間について

掲載開始日～2027年7月31日まで

【掲載開始日】 「掲載開始日」以降、成績結果（添削済記述式答案・成績表）をWebに掲載します。掲載開始日の詳細は各種日程表をご覧ください、受講ガイド巻末日程表をご確認ください。

【閲覧期限】 「閲覧期限」は上述のとおり2027年7月31日です。期限を過ぎると**TAC WEB SCHOOL へのログインができなくなり、成績結果及び添削済記述式答案等を閲覧できなくなります**ので、ご注意ください。

2 答練・演習の教室振替について

1. 答練 ＜答練の試験時間＞

- ・答練等は、本試験形式に近いアウトプットの練習機会であり、ビデオブース講座の方も原則として教室で受けていただく（教室振替）カリキュラムとなっております。

ただし、答練を教室で実施していない校舎の場合、窓口にて教材を受け取り、窓口へ答案を提出していただく流れとなりますのでご注意ください。

- ・答練の試験時間は、ご登録以外の校舎に振り替えて受講することが可能です。ただし、振替先校舎が定員に達している場合や、提携校の場合、振替受講をご利用いただけません。

振替で他の校舎をご利用いただく際は、当日会員証をお持ちください。

2. 演習

「基礎演習」は自宅演習・復習用であり、教室での実施はございませんので、教室振替の対象外です。教材は校舎窓口受取、答案は窓口提出です。成績判定も行います。

【答練 「振替受講」・「重複受講」】

●：対象（申告不要）

○：対象（要申告）

◎：有料（500 円/回）

—：対象外

学習 メディア	講義	区分	振替受講			重複受講
			登録校舎 教室	他校舎 教室	他校舎 ビデオブース	ビデオブース
ビデオブース 講座	答練	試験	●	●	—	—
		解説講義	—	—	●	◎（500 円/回）

（注）教材の二重渡しはできません。振替・重複受講なされる場合は答練の教材をお持ちください。

なお答練の試験時間は重複受講の対象外です。

【補足：模試について】

- ・模試は「振替」ではなく、「Web による「模試受験登録」（受験番号発行手続）」（P 19 参照）によって他の会場を選択することができます。
- ・模試の試験時間は重複受講の対象外です。

3 もう一度講義を受講したい場合

重複フォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. ご自身のパソコン(PC)やスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Webフォロー (標準装備)	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。
2. 視聴した講義をビデオブースで重複して受講する	ビデオブース 重複フォロー (有料)	対象校舎のビデオルーム内で、講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)] 詳細は各校舎にお問い合わせください。

◆Webフォロー

もう一度受講したい講義を、インターネットを利用して重複受講することができます。

- ・利用方法などの詳細はTAC WEB SCHOOLの「よくある質問」や「ヘルプ」、もしくは「TAC利用ガイド」をご参照ください。
- ・対象コースに含まれる全ての講義・解説講義部分が対象です。
- ・回数制限はございません。
- ・Webフォローは標準装備されています(無料)。
- ・Webフォローをご利用いただく場合は、必ず動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。

<https://portal.tac-school.co.jp/>



◆ビデオブース重複フォロー

講義をもう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

- ・事前予約が必要です。予約方法などの詳細はTAC WEB SCHOOLの「よくある質問」や「ヘルプ」、もしくは「TAC利用ガイド」をご参照ください。
- ・一回あたり500円(税込)の利用料金がかかります。
- ・講義の種類等によっては利用できない場合がございます。
- ・ビデオブースの利用方法等は各校舎により異なります。詳細は各校受付にお問い合わせください。
- ・教材の二重渡しはできませんので、重複受講の際は教材をお持ちください。
- ・答練解説講義の重複受講は可能ですが、答案の二重提出はできません。

通信メディア編

【Web通信講座・DVD通信講座】

（共通）

- ・ TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。
詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。
- ・ Web動画視聴をご利用の際は、TAC WEB SCHOOLへログインして「よくある質問」や「ヘルプ」をご覧ください。また、「TAC利用ガイド」（「通信メディア編」の② TAC WEB SCHOOL利用方法）をご参照ください。
- ・ 「通学メディア・通信メディア共通編」（P 3～）もご覧ください。
- ・ 「本試験」とは、2027年7月の司法書士筆記本試験を指します。

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆様のご自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、**出荷荷物番号が確認できるサービス**もご用意しております。

TAC WEB SCHOOL の「よくある質問」や「ヘルプ」をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

※明細に記載された教材コードは、1刷時点でのものです。教材の増刷等に伴い、下2桁が変更されることがございます。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、お手数ですが発送日より1ヵ月以内に送付明細表へ記載の「お問合せ先」までご連絡ください。

なお、会員証記載の有効期限を過ぎた後の請求には応じられませんので、予めご了承ください。

※「教材発送に関するお問い合わせ」「TAC WEB SCHOOL の操作に関するお問い合わせ」は「受講ガイド」巻末の「お問合せ先」からお問い合わせください。お問い合わせの内容により、電話番号・曜日・時間帯およびメールアドレスが異なります。

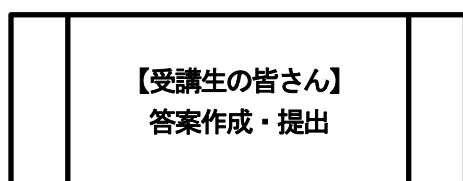
2

答案添削の流れ

1. 添削システム



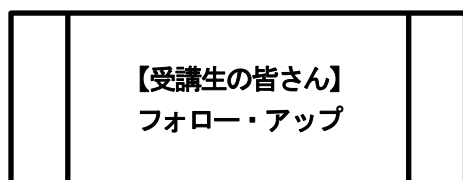
発送日程にしたがって問題が発送されます。
 ※発送日は「TACからの発送開始日」です。



計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
 ※「最終」提出締切日（P26「7 各種サービス提供
 期限一覧」参照）を過ぎますと、採点を行うことが
 できませんので厳守してください。



提出された答案は、成績判定・添削を行います。
 ■答案添削にかかる期間は、答練により異なります。
 目安は、TAC到着後約2～3週間です。
 ■マークシート答案は成績表を、記述式答案は添削済
 の答案を、TAC WEB SCHOOLへ掲載します。



成績表や添削済答案、解答・解説等で、フォロー・
 アップをしっかりと行ってください。

《注》 後述のとおり、答案原本の返却はございません。

2. 答案提出上の注意 (P 13～18を、必ずご確認ください！)

提出された答案原本は返却されませんので、ご注意ください。成績表や添削済答案は、いずれもTAC WEB SCHOOLの「成績表」の項目内に掲載されます。

3. 答案作成上の注意 (P 13～18を、必ずご確認ください！)

問題冊子の表紙の注意事項をご確認いただき、以下の点に注意して作成してください。

(1) 記述式答案

- ① 記述式答案は、黒色のボールペンまたは万年筆で作成してください。他の筆記具を用いた場合には採点されません。訂正する場合には、訂正箇所に取り消し線を引いて、訂正事項をその脇に正しく記載してください。修正テープ等は一切使用禁止です。
- ② 会員番号・氏名等の記入漏れがあった場合、添削済答案が正しく表示されないことがあります。ご記入には十分ご注意ください。

(2) マークシート答案

- ① マークシート答案の作成は、必ずBまたはHBの鉛筆で解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆、インクの消えるボールペンなど）で解答されているものは採点処理できません。
- ② 答練番号・会員番号・氏名・受験地等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがあります。ご記入には十分ご注意ください。

4. 答案最終提出締切日

各種答練・模試には答案の最終提出締切日がございます。P 26「**7** 各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。

※一般教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日（必着）となります。

5. 答案郵送の方法 ※

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にならない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に「答案在中」と朱書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
TAC通信教育部 行

3 学習サポート

TAC WEB SCHOOL では様々な学習サポート機能で、受講生と講師による双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、学習のポイントや応援メッセージが掲載される「講師からのメッセージ」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。
※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆講師からのメッセージ

講師から学習に関するポイントや本試験時の心構えなど、様々なメッセージが届けられます。
講師からの熱いアドバイスやメッセージに学習のモチベーションが上がること間違いなしです。

1. ご利用方法

学習サポート機能はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<http://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは学習サポート機能の操作方法につきましてサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

TACでは「学習サポート」操作方法のサポートは行っておりますが、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーへお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご利用ください。

なおご利用の際は必ず会員証と教材をお持ちのうえ、直接ご希望の教室へお越しください。

(1) 利用可能な回数・講座 等【注：「答練」「模試」については後述(6)参照】

●：利用可能／回数制限あり —：利用対象外 斜線：対象外

申込コース (Web 通信講座 or DVD 通信講座)	申込コース				
	上級総合 本科生	上級本科生	実践力養成 パック	答練本科生 択一対策プラス	答練本科生 記述対策プラス
利用可能な回数	20 回	15 回	5 回	15 回	5 回
択一式対策講座【理論編】	●	斜線	斜線	●	斜線
択一式対策講座【実践編】	●	●	●	斜線	斜線
記述式対策講座	●	●	斜線	斜線	●

(2) 利用可能な校舎

スクーリング制度は、教室講座を開講している校舎でのみ、また、教室講座の存在するコースのみご利用いただけます（ただし、教室定員に達しているクラスにはご参加いただけません）。

(3) 利用対象外

- ① (1)の表に記載の「申込コース」以外は、スクーリングの対象外です。
- ② 「申込コース」の方であっても、オプションとして別途追加でお申込みいただいた部分は、すべてスクーリングの対象外です。
- ③ 教室実施のない講義はスクーリングの対象外です。
- ④ ご利用いただけるのは教室講座のみです。ビデオブースはご利用いただけません。

(4) スクーリング制度の利用方法

[1] 出席する講義を決める

「日程表」(TAC WEB SCHOOL「講座からのお知らせ」や司法書士講座 Web サイト等参照)で、利用予定校舎の講義日時を確認してください。

※ 日程はやむを得ず変更されることもございます。変更時はTAC WEB SCHOOLにてお知らせします。

[2] 教室講座に出席する

- ① 教材（テキスト）と会員証を必ずお持ちください。
- ② 利用校舎に掲示されている「今日のTAC」（教室割）で教室をご確認ください。
- ③ 教室へお越しください。
- ④ 受講中は会員証を机の上に置いてください。会員証の読み取りを行います。

(5) ご利用の際の注意事項

■会員証を忘れてしまったとき

講義開始前に受付窓口へお越しください。「仮受講証」を交付いたします。会員証あるいは仮受講証の確認ができない場合、ご利用をお断りする場合もございます。

■会員証を紛失なさったとき

受付にて再発行いたします。下記のものをご持参ください。

身分証明書／再発行手数料（１枚につき¥500）／印鑑／証明写真２枚（縦3cm×横2.4cm程度）

(6) その他の教室受講（校舎受講）制度について

「スクーリング」（回数制限あり）には該当しない、その他の教室受講（校舎受講）制度です。

①「答練校舎受験（答練教室受講）」制度

答練の「試験時間」部分を教室でご受講いただくものです。

【対象】答練を含むコースをお申込の方

【内容】答練の試験部分を教室で受講（受験）できる

【回数制限】なし

【教材】事前に郵送された答練問題等を、当日必ずお持ちください。教材の貸出等は一切行いません。なお答案は原則として会場で回収します。

※ 答練を「教室」で実施している校舎に限りです。

※ 答練の「解説講義」部分は、教室での実施がありませんので、上記制度の対象外です。

※ 提携校は、上記制度の対象外です。

②「全国模試シリーズ Web による「模試受験登録」（受験番号発行手続）」による会場選択

「模試受験登録（受験番号発行手続）」を経て、模試を「会場受験」に変更していただくものです。

【対象】模試を含むコースをお申込の方

【内容】模試を校舎（会場）で受験できる〔会場変更〕

【回数】会場受験の手続を行った該当回のみ利用可能

【手続】事前手続必須（2027年1月下旬以降に手続及びご案内開始）、手数料等不要です。

【定員】会場には定員がありますので、手続開始後はお早めに手続をお済ませください。

【教材】会場そのものを変更する手続ですので、教材をお持ちになる必要はありません。

※ 模試の「解説講義」部分は、教室での実施がありませんので、上記制度の対象外です。

※ 手続の概要はP 19をご参照ください。

オリエンテーション編

1 六法・過去問集について

六法や過去問集は、ご自身で使いやすいものを、必要に応じてご用意ください。以下、代表的なものをいくつか紹介いたします。

【1】司法書士受験に適した六法

	書名	出版社
①	『模範六法』	三省堂
②	『詳細登記六法』	きんざい
③	『判例六法 Professional』	有斐閣

①『模範六法』

司法書士試験界だけでなく、裁判所や法務局などを含め、実務界でも広く愛用される最もスタンダードな六法。必要となる法令をほぼ収録。【山本浩司講師使用】

②『詳細登記六法』

登記実務用に編集された六法。必要な法令（規則や準則も含む）・判例・先例等がすべて掲載されており、別冊で先例集も付くなど情報量が豊富。【姫野寛之講師使用】

③『判例六法 Professional』

法令は黒・判例は青で表示するなど、凝ったつくりと洗練されたデザインが好評。①と同サイズだが中身は2分冊。不動産登記事務取扱手続準則は収録されていない

■e-Gov ポータル

e-Gov は、各府省がインターネットを通じて提供する行政情報の総合的な検索・案内サービスのポータルサイトです。このポータルサイトを使えば、無料で法令検索ができます。

※出典：e-Gov ポータル

(<https://www.e-gov.go.jp>)

上記以外でも良いのですが、判例は司法書士試験には不可欠なものです。判例とその要旨が収録されている六法をご用意いただくことをお勧めします。

どの六法も一般的な書店で取り扱われていますので、長い期間使い続けるためにご自身がより「使いやすい」と感じられるものを選んでください。

【2】司法書士試験の過去問集

過去問はテキストや復習用教材にもいくつか掲載されていますが、あくまで重要なものに絞った抜粋版です。より多数の過去問題を掲載した「過去問集」を併用することをお薦めします。

	書名（いずれも早稲田経営出版刊）	編著	巻数
①	『パーフェクト過去問題集』シリーズ	Wセミナー/司法書士講座	全 12 巻
②	『オートマ過去問』シリーズ	オートマ実行委員会	全 11 巻

①『パーフェクト過去問題集』シリーズ

司法書士受験生におなじみの「定番」過去問集。

★初学者の方から中上級者の方まで、全受験生にお薦め。

- ・択一式全 10 巻、記述式全 2 巻から成る。
- ・本試験と同じ「5肢択一」形式。「どんな肢が 5 つ組み合わせて出題されたのか」等、「肢別問題」では分からない、本試験の現実を体感できる。
- ・体系、テーマに分けて掲載。復習したい分野に沿って解くことができる。
- ・重要度の高い問題は解法のツボ「ウラ解き！」を掲載。出題者の意図、問題を解く上での鍵、正解不正解を分けるポイント等をチェックできる。

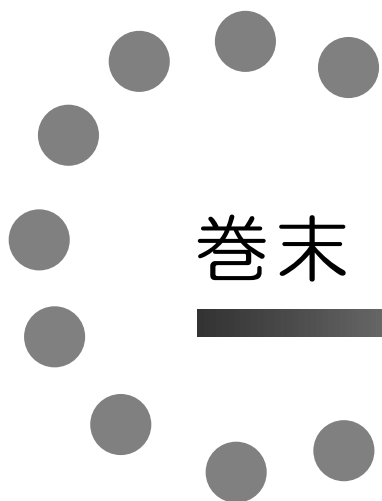


②『オートマ過去問』シリーズ

掲載する分量を絞り込み厳選した、「オートマ」シリーズの過去問集。

- ★「オートマ」シリーズをテキストとして使用している初学者の方にお薦め。
- ・択一式で全 9 巻、記述式（解法術）で 2 巻の合計 11 巻。
- ・昭和、平成にこだわらず、重要過去問だけを山本浩司講師がセレクト。
- ・択一式は肢別にばらした肢別過去問が中心。章や節の末尾には総合問題も掲載。
- ・「条文」「判例」「重要先例」「基本」「頻出」「応用」「ひっかけ」「One Point」といった多様なアイコンを用い、何の知識が不足しているかひと目で分かる。
- ・核となる基本問題に対し、一緒に考えるべき「セット問題」や比較しながら覚えるべき「比較問題」を載せ、1 つの論点から知識が広がる構成。





卷末



ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

NEXT割引

5%
OFF

こんな人に
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。
当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFで
お申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度を
ぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または  **受付** で!

TACお申込みサイト

対象者・ 対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口にご問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。

※NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。

※すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 **TAC**

2021年10月現在

❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。
 なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

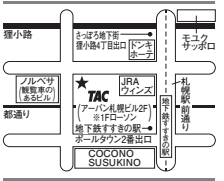
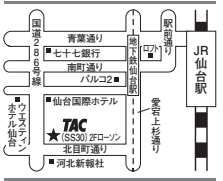
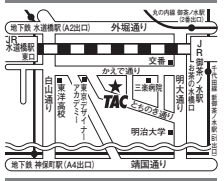
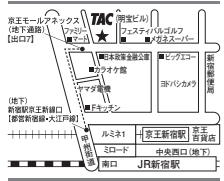
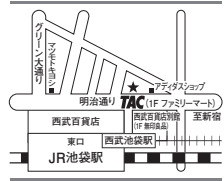
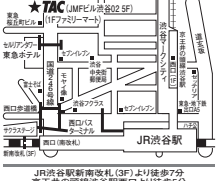
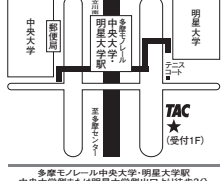
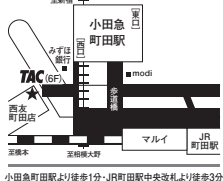
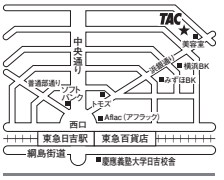
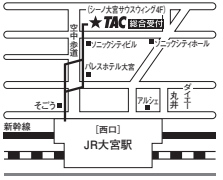
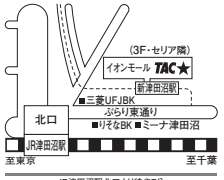
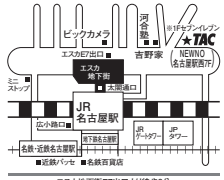
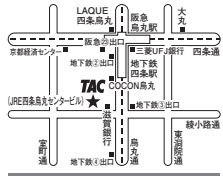
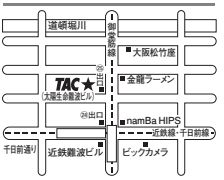
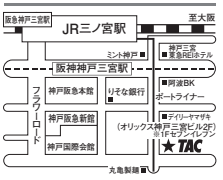
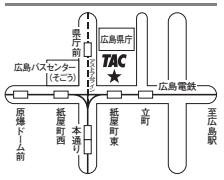
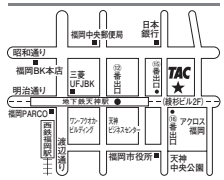
お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問
<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間 ※
教材内容、学習内容の質問 に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 5 質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL の マイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月～土・祝 10:00～17:00 ※日曜休業
TAC WEB SCHOOL の Web・音声ダウンロード 操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に に関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案提出状況、 教育訓練給付制度提出対象 答案に関して	03-5276-8534	月～金 10:00～17:00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求 に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	10:00～17:00
TAC出版書籍のご購入 に関して	TAC出版「オンラインストア」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

TAC MAP (2025年9月現在)

札幌校 〒060-0063 札幌市中央区南三条西4丁目8番地2 アーバン札幌ビル2F ☎ 011(242)4477(代)  三つぼ地下街西側小路4丁目出口より徒歩2分 地下鉄すすきの駅北口から徒歩3分	仙台校 〒980-6027 仙台市青葉区中央4丁目6番1号 SS30 2F ☎ 022(266)7222(代)  JR仙台駅より徒歩8分 地下鉄仙台駅より徒歩5分	水道橋校 〒101-0062 千代田区神田錦町2-9-17 KM錦河ビル5F ☎ 03(6387)1111(代)  JR御茶ノ水駅南口より徒歩7分 JR水道橋駅南口より徒歩6分	新宿校 〒160-0023 新宿区新宿1-21-1 明宝ビル9F ☎ 03(5322)1040(代)  JR新宿駅南口より徒歩5分 地下通路(京王モールアークス)出口より徒歩1分	早稲田校 〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16 早稲田校ビル ☎ 03(5287)4940(代)  総合案内・早稲田大学南門スグ 別館・東横線早稲田駅2番出口スグ	池袋校 〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6 オリックス池袋ビル6F ☎ 03(5992)2850(代)  JR・私鉄・地下鉄池袋駅東口より徒歩3分
渋谷校 〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15 JMFビル渋谷2F ☎ 03(3462)0901(代)  JR渋谷駅新南改札(3F)より徒歩7分 京王線の強国橋渋谷駅西口より徒歩6分	八重洲校 〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2 住友生命八重洲ビル1F ☎ 03(6228)8501(代)  JR東京駅八重洲中央口より徒歩8分 日本橋駅1出口より徒歩6分 京橋駅北口より徒歩3分	立川校 〒190-0012 立川市曙町1-14-10 井門立川曙ビル ☎ 042(528)8898(代)  JR立川駅北口(2階連絡通路)より徒歩4分 多摩都市モノレール立川北口より徒歩3分	中大駅前校 〒192-0351 八王子市中央町216-1 西友町田ビル ☎ 042(678)7210(代)  多摩モノレール中央大・明星大学駅 中央大駅南口より徒歩3分	町田校 〒194-0022 町田市森野1-14-17 町田町田ビル ☎ 042(721)2202(代)  小田急町田駅より徒歩1分・JR町田駅中央改札より徒歩3分	横浜校 移転オープン 〒221-0835 神奈川県横浜市中区2-23-2 TSプラザビルディング14F ☎ 045(451)6420(代)  横浜駅西口より徒歩3分 (エキシア横浜地下街出入口すぐ)
日吉校 〒223-0062 横浜市港北区日吉町1-5-21 ☎ 045(560)6166(代)  東急東横線日吉駅西口より徒歩3分	大宮校 〒330-0854 おいし市大宮区新本町1-10-17 シー大宮サウスウイング4F ☎ 048(644)0676(代)  JR大宮駅西口より徒歩5分(空中歩道直結)	津田沼校 〒275-0016 習志野市津田沼1-23-1 イオンモール津田沼3F ☎ 047(470)1831(代)  JR津田沼駅北口より徒歩7分 京成線津田沼駅北口直結	名古屋校 〒453-0014 名古屋市中村区則武1-1-7 NEWNO名古屋西7F ☎ 052(559)5555(代)  エスカ地下街西口より徒歩3分 JR名古屋駅大丸ビルより徒歩5分	京都校 〒600-8421 京都市下京区錦小路通丸太町南側159-1 JR四条丸太ビル3F ☎ 075(351)1122(代)  地下鉄四條駅・阪急丸太町駅より徒歩2分	梅田校 〒530-0015 大阪市北区中津町2-4-12 梅田センタービル4F ☎ 06(6371)5781(代)  阪急大阪梅田駅・地下鉄御堂筋線梅田駅より徒歩6分 JR大阪駅より徒歩7分
なんば校 〒542-0070 大阪市中央区難波2-1-2 大塚生命難波ビル2F ☎ 06(6211)1422(代)  地下鉄なんば駅西口南出口スグ	神戸校 〒651-0087 神戸市中央区南港町6-1-10 リッツホテル神戸三宮ビル4F ☎ 078(241)4895(代)  JR三宮駅・阪急神戸三宮駅より徒歩8分・阪神神戸三宮駅より徒歩3分	広島校 〒730-0011 広島市中区基町11-10 多々良ビル4F ☎ 082(224)3355(代)  広島電鉄紙屋町東電停の正面	福岡校 〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 錦ビル2F ☎ 092(724)6161(代)  地下鉄天神駅東口改札より徒歩5分		

【TAC提携校】

群馬校 中央総合学院内 〒371-0805 前橋市南町3-14-1 JR前橋駅南口より徒歩2分 ☎ 027(226)1823(代)	富山校 富山情報ビジネス専門学校 〒939-0341 射水市三ツ木578 B館ラウンジセンター内 JR射水駅北口より徒歩8分 ☎ 0766(55)5513(代)	金沢校 エルアンドエルシステム北陸 〒921-8044 金沢市米町7-28-1 金沢西沢ビルより徒歩3分 ☎ 076(245)7605(代)	岡山校 ㈱穴吹カレッジサービス 〒700-0023 岡山市北区駅前町1-8-18 イコニックビル5F JR岡山駅東口より徒歩3分 ☎ 086(236)0225(代)	福山校 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒720-0066 福山市三ツ木30-1 福山駅西口南側サンステーションテラス福山3F JR福山駅より徒歩5分 ☎ 084(991)0250(代)	高松校 ㈱穴吹カレッジサービス 移転オープン 〒760-0024 香川県高松市長瀬町11-6 カーニャビル高松長瀬ビル2F (高松長瀬町商店街内) JR高松駅より徒歩10分・琴電片原町駅より徒歩6分 ☎ 087(822)3313(代)
徳島校 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒770-0832 徳島市市島本町東3-12-7 マスビル3F JR徳島駅より徒歩1分 ☎ 088(653)3588(代)	大分校 学校法人 府内学園内 〒870-0839 大分市金池南1-8-5 府内エデュケーションビル内 JR大分駅より徒歩3分 ☎ 097(546)5224(代)	熊本校 税理士法人 東京会計グループ 〒860-0844 熊本市中央区水道町9-29 フォレストビル水道町 市電水道町電停より徒歩3分 ☎ 096(323)3622(代)	宮崎校 宮崎ビジネス公務員専門学校内 〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27 JR宮崎駅より徒歩4分 ☎ 0985(22)6881(代)	沖縄校 ●那覇校舎 〒902-0067 那覇市安里44-4 安里三叉路より徒歩1分 ☎ 098(864)2670(代) ●中部校舎 098(031)1661 〒904-0022 沖縄市園田3-7-33	

最新の情報は
HPにてご確認ください。

TAC 校舎

検索



校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。